

協同組合や労働運動などの草分けとなり、弱者救済に生涯をささげた賀川豊彦（1888～1960年）の生誕地を示す石碑が神戸市兵庫区島上町1に完成し、賀川の

誕生日に当たる10日、除幕された。出席者からは「賀川思想を継ぎ、神戸から豊かな社会づくりを」と声が上がった。
（中部 剛）

賀川豊彦 生誕の碑除幕

神戸・兵庫区 生家跡の60m西に



「豊かな社会づくり」思想継ぐ

賀川は同区島上町生まれ。賀川 エクトは、賀川が神戸で活動を始
豊彦献身100年記念事業神戸フ ェクトは、賀川が神戸で活動を始
ロジエクト委員会メンバーが、明 ェクトは、賀川が神戸で活動を始
を記念し、思想を継承する事業に ェクトは、賀川が神戸で活動を始
治時代の土地台帳などから生家の 取り組んでいる。
詳細な場所を特定した。同プロジ 石碑は生家があった場所から約

説明板に肖像や足跡

60m西の石川株式会社前の歩道に
設けた。玄武岩を使い、高さ約1
30cm。ステンレス製の説明板に
は肖像や神戸で活動した足跡が記
されている。

除幕式に先立ち、近くの川崎重
工労働組合会館で記念式典があっ
た。矢田立郎市長ほか関係者約50
人が出席し、神戸プロジェクト実
行委の今井鎮雄実行委員長は「賀
川が訴えた『友愛の政治経済学』
が近年、見直されている。碑を神
戸のシンボルにしたい」とあいさ
つした。

また、賀川の孫の賀川督明・賀
川記念館館長は「賀川を語り継ぎ、
私たちみんなで、新しい、幸せで
豊かな社会をつくっていきましょ
う」と呼び掛けた。

今井実行委員長らで石碑を覆っ
ていた幕を取り除くと、拍手がわ
き、出席者らは次々に石碑ととも
に記念撮影していた。この後、ゆ
かりの地を歩く催し「賀川ウォー
ク」や記念講演会などがあった。

賀川豊彦の生誕地を示す石碑が除幕され、
喜ぶ関係者―神戸市兵庫区島上町1